

盤城日

請求に追加上提か
三つている。
二、収入役人選について市長就任時より助役を江名から
正副議長辞任と云う舉に出
て波亂を投げた常磐市議会は二十四日以來三日ぶりで
二十七日午前九時再開され
たが湯本側、磐崎側の意見が調整されずに兩派接涉で
午前中本会議再會出來ず午後一時十分起田和議長、辞表を徹回して本会議を再開
問題の選舉區設定條令は最後にあらためて審議する事とし閉会五分で休憩を宣し
直ちに議会運営委員会をひらいて今後の議事運営協議に入つた。

（五）公立学校地代第ニ
一〇〇万、と一四一八萬増、縣
支出金並びに補助金は土地
改良事業の五八萬、土木事
業に四九二万、その他寄附社
会勞働施設費九九〇萬増
出
この日傍鑑席には大井川縣でとなつて追加更正予算を
議を始め成行如何と市民多の他提出案件を審議成立さ
数がつめかけたが台風を廻せたのち、選舉區設定條例
避しての決定にはへとしたが審議される事になり、結
りがつかりしたりの面持で局三十日まで同もん題は持
あつたが、会期は三十日まち越しとなる公算が強い。
りて常磐市會

須永氏を會長に

磐城氏音樂愛好會發足

既報＝磐城市音樂愛好會（を議長に規約、行事計画な
假稱）の設立總會は會員四
十八氏が出席して二十六日下役員を選出して正式發足
午後一時から小名浜公民館した。

オールで閉かれ、林一郎氏なお合唱部、鑑賞部の正副

椅子張り替並に修理
セーラー特賣會
磐城市小名濱第二
学校前「皆様の店」とし
おなじみの平マーケット
は八月三〇日まで純毛セ
タ一類の大特賣会を行つ
いる。

三光イス店

磐城市後宿22

小でててして

世はスピード時代
無免許で乗る
優秀なるオートバイ

皆様の御要望に備へ各種中古品も安價に取揃へてあります

アンコール號
ベニリード號
トヨモーター

磐城地區特約販賣店

自轉車ならマグネット號…

高橋輪業商會

磐城市上横町 電話789番

磐城市横町一八番
磐城貸物自動車株式會社

は二十七日午前十時市大議室にかい催、議案十七點問答案一件を上提された会議はまず長瀬議長、刻より五五分遅れてかいを宣し議事に入る前に去八月六日發令された阿部務課長以下新任課長、支長の挨拶に続いて立花市

會各委員會の審議經過報告、された。先きの常磐市長会全員討論採決と遠藤議運委正副議長辞職と云う事件長から報告滿場これを承を起して一層注目をされ認して議事に入り、先ず農いる市議員選舉條令を定政吉田(記)委員長、管原士されていないが、會木委員長から夫々委員會報かの議員會合によつる告が行われて第一號議案、を調整の上追加議案を市清掃條令から逐次上提、上提されるものと見所關係課長の議案説明が行わる。

予算市營住宅三七戸も含む追加
上提された磐城市二九年度金等で五四萬の增收を
追加更生豫算の主な内容をみ更に市債を一六二〇
ひろつて見ると、先ず歳入つて一〇、六〇三、四
圓の追加をしていいる。
固定資産税で五五八万の増これが歳出事業面では
收を見込み、國庫補助及び費の一萬増、土木費
支出金は公營住宅補助六一一五万増、都市計画費
五万、公立学校文具費一二七萬と目づつて、
は提出
集めて
不詳事
期中何
て意見
として
の面では市民税で五〇一万
は提出
集めて
不詳事

第六 磐城市會開催さる

追加豫算など

併町村一体とした圓満市政固めて今日まで來た
を意図し、先ず中田舊江名れて いる。
町長の助役就任を實現し

第六回磐城市九月定例市議会提出議案は次の通り
△磐城市清掃條例設定について
△江名上水道歳入歳出追加予算
△小名浜上水道費歳入歳出追加予算

發行所
磐城日日新聞社
福島縣磐城市濱町5-5
電話387番
編集兼
發行人 比佐不二夫

吉田善八氏起の意図で進んだが強力な反対を受けて現副議長江尻郷氏の起用説も伝えられたが八月六日の主脳部異同に際して佐藤軍次氏を泉支所長に轉出させた吉田氏の收入役起用の腹を合

住宅の割當未豫算化となつて、他の旅費等に關する條項について、特耐十一戸。第二種改正について、木造十戸計三七戸の建築費、△工事施工委託について、八九九萬を計上している。△土木事業費寄附について、△寄附採納について、△學校基本財產運用について

とスポーツの秋 経費をかげずには良い品安く
メトロ庭球帽ミルキットボストン手提鞄
ヤツ男女トレズボン パックナイロン靴下
ンド紳士バンド各種 ルパンプス牛バス
糸新入荷 糸 1封度 1200圓
一 1封度 1600圓
柳屋メスマ } 80圓
ユ・ウテナ
の手入丈夫な夜具地

